

3期生：ケニア（2013年8月）

ケニアで訪れた小学校やキベラスラムでは「お絵かきワークショップ」と称して、子どもたちに「自分たちの一番好きなもの」をテーマに自由にお絵かきをしてもらいました。家族や家、学校、友達、おもちゃなど、思い思いの絵を描いてくれたのはもちろんですが、その色彩豊かな絵にはゼミ生も驚かされました。お絵描きに使ったクレヨンも、学校の子どもたちにプレゼントしました！

また、お絵描きに加えて、自分たちのことを、知ってもらおう！ということで、ゼミ生それぞれが「日本」について班ごとにわかれて、ケニアの子どもたちに紹介するプレゼンも行いました！

四季・食べ物・日本語・ゼミについてなど、全く文化の違う人間がお邪魔する形になっていたのも、何か理解してもらえる材料になれば、と感じました！

子ども達が描いてくれた絵の一部は三期生制作の絵本『Share the World』の一部に取り入れられています。ケニアの子ども達へ贈る絵本に、子ども達の絵を取り入れることで、一方的になりがちな活動を、相互方向のものに出来たのではないかと考えています。

また、ケニアにおけるゼミ活動に前後して、一部のゼミ生が訪れたノルウェー・スリランカ・フィリピンの子ども達にも絵を描いてもらいました。国によって、文化によって、ハッキリと絵の雰囲気やタッチが分かれるのが分かり、興味深い活動となりました！！

